

2023年8月18日

「日本防菌防黴学会 日本防菌防黴学会 第50回年次大会」での発表

2019年暮れに発生した新型コロナウイルスによる感染症は、私たちの衛生に関する概念を根本から覆すほどの猛威を振るい、感染対策が必須であった病院以外のあらゆる場面で必要となり、マスク着用、手洗い、リモートワークなど当該コロナ発生の前後では日常生活におけるさまざまな行動に関する考え方が大きく変わってきています。

当社では、これまで培ってきた高濃度オゾン発生技術とファインバブル技術を活用することにより、長期間において、高い除菌力を持続できるファインバブル高濃度オゾンガス処理水を開発、新しい除菌水「Re:Clear (リクリア)」として販売、様々なシーンで除染対策としてご使用いただき好評を得ております。

今回、当該学会の年次大会にリクリアの懸濁液試験による基本性能確認、実運用を想定したスプレー噴霧での消毒効果及び専用霧化器による除菌効果について発表いたします。

●題名

ファインバブル技術を用いた高濃度オゾンガス処理水による
医療・介護分野における除菌効果について

●会場

千里ライフサイエンスセンター
(〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2)

●日時

2023年8月30日(木)

●プログラム(外部リンク)

<https://www.saaaj.jp/conference/>

以上